

駅務施設

01

駅務施設本部

駅務施設部 K.T. 主任

駅務機器課 2018(平成30)年入社

とある1日のスケジュール

08:30 ● 出勤

当日の作業内容を確認します。

08:40 ● 朝礼

前日の障害状況の報告や連絡・引継ぎ事項の情報共有を行います。

09:30 ● 作業準備

現場で使用する道具や消耗品を準備します。

10:00 ● 現場到着・作業開始

駅務室で作業開始の挨拶をして、点検を開始します。

12:00 ● 昼休憩

15:00 ● 作業終了

点検作業の終了後、駅務室で作業内容を報告し、伝票を提出します。

15:30 ● 帰社

荷物を片付けて、伝票をPCに入力します。

16:20 ● 夕礼

作業の引継ぎや連絡事項の情報共有をします。

17:15 ● 業務終了

※記載内容は取材当時のものです



改札はお客様をお迎えし、お見送りする場所。
だからいつも快適に。

現在の仕事内容

都営地下鉄駅の券売機や改札機など駅務機器の点検・修理を行っています。また、駅務機器の設置・移設の立会も行っています。点検には、機器内部の埃を取るなど清掃を行う一般点検と、機器の調整や不良部品の交換などを行う重点点検があります。1人で点検ができるようになると、障害対応(修理)を行います。壊れた原因などを見極める必要があるため、点検よりも難しくなりますが、無事に修理が完了すると自分の成長を実感するとともに、仕事への自信に繋がります。

事務所には駅に設置されている実機を備えた研修室があるため、現場に出る前に練習をすることができます。先輩たちもマンツーマンで教えてくれるため、技術や知識を習得する環境は整っていると思います。

仕事のやりがい

工具を使って機器を分解し、組み立てる。無事に作業が完了すると達成感があります。お客様がいつものように改札を通過したり、切符を購入する。日常のワンシーンですが、それが“あたりまえ”であるために私たちがいる。私の仕事も都営交通の安全・安心を支える1つのピースだと、プライドを持って日々仕事に臨んでいます。

だからこそ、毎日が同じことの繰り返しでなく、昨日上手くいかなかったことを、今日は上手くできるようにと真剣になれるのだと思います。何より、修理が終わって駅員さんから「ありがとう。助かったよ。」と言ってもらったときにやりがいを感じます。

入社した理由は？

私は工業高校の機械科で金属加工などを学んでいました。昔から機械いじりが好きだったので、メンテナンス関係の仕事に就きたいと思っていましたが、様々な選択肢があり悩んでいました。そこで、昔の学校の先輩に相談したところ、その先輩が働いているTKSを紹介してくれました。

先輩の話聞くうちに交通インフラを支えるという仕事のやりがいや仕事内容に興味を持ったため、会社見学に参加しました。働いている社員の方々から仕事内容を直接聞いたり、実際の仕事を見て、「私のやりたいことがTKSなら実現できる」と考え、入社を決めました。

電気

02

車両電気本部

電気部

N. R. 主任

荒川電気班

2018(平成30)年入社

とある1日のスケジュール

08:15 ● 出勤・引継ぎ

前日の作業内容について情報を共有します。

08:30 ● 打合せ・作業準備

当日に実施する作業内容の打合せを行います。

09:00 ● 作業開始

踏切遮断機の点検を行います。

11:30 ● 作業終了

作業員に怪我がないか、作業のやり残しや忘れ物がないか確認して事務所に戻ります。

12:00 ● 昼休憩

13:00 ● 検査表記入・翌日の検査準備

検査表を記入し、翌日の作業の準備をします。

18:00 ● 保安待機

障害時に備えて待機します。

24:00 ● 仮眠

05:00 ● 起床・事務所内整理

08:15 ● 引継ぎ・業務終了

次の日のチームに作業を引き継いで業務終了です。

※記載内容は取材当時のものです



障害対応は迅速に、都電が安全に走るために。

入社した理由は？

私は工業高校で電気を学んでいたため、そこで培った技術や知識を活かして電気関係の仕事をしたと考えていました。学校の先輩がTKSに入社していたことや、鉄道という交通インフラの社会的責任と安定性からTKSに興味を持ち、会社見学に参加しました。

その際、TKSで働く社員の方々や昔の学校の先輩に直接話を聞いたこと、また真剣な眼差しで電気設備の点検などを行う姿にとっても良い印象を受けたため、TKSへの入社を決めました。

現在の仕事内容

東京さくらトラム（都電荒川線）の電路設備・信号保安設備・通信設備などの保守点検を行っています。都電が踏切に接近したときに警報機が正常に作動するよう、定められた音量になっているかの測定、ランプの点灯確認、電流や電圧の測定などを行います。

また、私の所属する荒川電気班は3人チームで365日24時間故障等に備えています。日によってチームメンバーが変わるため、職場の誰とも繋がりがあり、仕事ではチームワークを発揮することができます。電気の知識があれば仕事に活かせると思いますが、なくてもOJTをはじめ、先輩たちが丁寧に教えてくれるので、真剣に取り組めば自信を持って仕事ができるようになると思います。

仕事のやりがい

何らかの原因で都電が止まってしまったときに、私たちは一刻も早くお客様に安心していただけるよう、全力で対応します。迅速に問題を解決し、何事もなく都電が再び動き出すのを見ると「ああ、良かった。いつもの風景になった。」と達成感とともに、やりがいを感じます。

また、毎日あたりまえのように走る都電の姿を見るたびに、私たちの日々の地道な点検の積み重ねが、お客様のためになり、地域の足である都電を支えていると実感し、自分の仕事を誇らしく思います。

車両・機械

03

車両電気本部

車両・機械部 K.Y. 主任

荒川車両班 2020(令和2)年入社

とある1日のスケジュール

08:15 ● 出勤

当日の作業内容を確認します。

08:30 ● 打合せ・作業準備

前日の夜間作業について情報を共有し、当日に実施する作業内容の打合せを行います。

09:00 ● 作業開始

東京さくらトラム（都電荒川線）の月検査を行います。

12:00 ● 昼休憩

13:00 ● 作業再開

引き続き検査を行います。

また、突発的な車両の不具合などがあるときは、先輩と一緒に対応し、必要に応じて協力会社を手配します。

17:00 ● 業務終了

作業報告書を作成し、翌日の作業内容を確認します。



お客様を安全・快適に目的地へお届けするために。

入社した理由は？

前職は鉄道関係の部品を整備する仕事をしていました。当時、TKSと一緒に仕事をする機会があったため、都営交通の保守を担っている会社=TKSであることを知りました。

その後、自身のスキルアップのために職業訓練校で電気を学んでいたところ、先生からTKSの社員募集の話の話を聞きました。これまでに培った知識と経験をもっと活かして鉄道の整備に携わりたいと思い、TKSへの入社を決めました。

現在の仕事内容

主に、東京さくらトラム（都電荒川線）の月検査を行っています。月検査は3ヶ月毎に行う車両の定期点検で、台車・パンタグラフ・主電動機・制御装置・ブレーキ装置・空気圧縮機など車両の主要部分の状態及び機能について検査を行います。

一例としてブレーキ装置の作業は、車輪に押し付ける部品が摩耗するため残りの厚さを測定し、基準に達したところで交換します。その他清掃作業も併せて行います。作業終了後、確認試験を行い正常に機能するか検査します。ブレーキ装置はお客様の安全に直接影響することから、確実性が求められる作業だと思えます。難しさを感じることもありますが、先輩たちがすぐ近くでサポートしてくれるので、安心して仕事に取り組めます。

仕事のやりがい

私が整備した車両がお客様を乗せて走っているのを見るたびに、自分の仕事が誰かの役に立っている、とやりがいを感じます。また、お客様へ安全・安心な車両を提供するため、日々の仕事を通じて学び、知識や技術力を磨きたいという原動力にもなります。

お客様を安全・快適に目的地へお届けする。責任のある仕事ですが、人々の生活を支えているということが、この仕事の魅力だと思います。

工務本部

土木部

K. K. 主任

建築修繕課

2019(令和元)年入社

とある1日のスケジュール

08:30 ● 出勤

当日の業務内容を確認します。

08:45 ● 業務準備

メールや資料、修繕依頼を確認します。

09:00 ● 課内打合せ

円滑に業務ができるよう課内で情報を共有します。

10:30 ● 修繕手配・協力会社打合せ

依頼された修繕を手配し、協力会社と打合せを行います。

12:00 ● 昼休憩

13:00 ● 現場確認

修繕工事に立会い、安全確認などを行います。

15:30 ● 保安立会員の予定確認と連絡

保安立会員の仕事を割り振り、立会予定の連絡を行います。

16:10 ● 書類作成

修繕工事の報告書などを作成します。

17:15 ● 業務終了



お客様が安全で、快適に過ごせる駅にしたい。

入社した理由は？

私は職業訓練校で排水管など建築設備を学んでいたため、土木・建築関係の仕事を探していました。あるとき学校に届いた求人票を見ていたところ、土木・建築職の求人を出しているTKSを見つけました。

最初はどんな会社か全くイメージできませんでした。インターネットなどで調べ、東京都交通局から依頼を受けて、都営地下鉄駅の建築・設備の点検や壁の仕上げ材の修繕などを行う会社であることが分かりました。交通局と一体となって、都民の移動手段である都営交通を支えるという大切な役割に共感し、TKSで働きたいと思いました。

現在の仕事内容

都営地下鉄駅のシャッター・ドアなどの故障、床・壁・天井などの仕上げ材の破損や給排水衛生設備の不具合などの修繕工事を行っています。駅で修繕が必要になると連絡があるので、現地確認に向かいます。協力会社と修理方法について打合せを行い、工事書類を作成します。その後、工事に立会い、安全に行われてるかなどの確認や指導を行います。また、夜間工事の安全管理を行う保安立会員の勤務予定の作成なども行っています。

入社してすぐはマンツーマンで先輩が教えてくれるので、仕事に馴染みやすく、分からないことは迷わず聞いて、早く仕事をこなせるようになりたいと思っていました。今では私にも後輩がいるので、昔の自分を思い出しながら、仕事を教える立場として、新たな気持ちで仕事に臨んでいます。

仕事のやりがい

私の部署は、都営地下鉄駅の施設、設備の修繕を行う、言わば縁の下の力持ちの様な存在です。大きく目立つ仕事ではないですが、安全で快適な駅をお客様に提供することにやりがいを感じています。

駅は、子どもからお年寄りまで色々な人々がそれぞれの目的地に向けて行き交う場所、だからこそ安心してご利用いただきたい。人々の日常が“あたりまえ”であるために、それを支える役割を担っていることが、この仕事の魅力だと思います。

安全・技術管理

05

総務本部

安全・技術管理部 I. Y. 主事

安全推進課 2019(令和元)年入社

とある1日のスケジュール

- 08:15 ● 出勤**
当日のスケジュールやメールのチェックを行います。
- 09:00 ● 現場へ出発**
服装や保護具(ヘルメットなど)の確認し、安全巡回を行う現場へ出発します。
- 10:00 ● 安全巡回**
経営層と共に現場を巡回し、安全に作業が行われているかなどを確認します。
- 11:30 ● 安全巡回終了**
経営層から講評を受け、安全指導を行います。
- 12:00 ● 昼休憩**
- 13:00 ● 書類作成**
安全巡回時に出た意見の集約や撮影した写真の整理などを行い、報告書を作成します。
- 15:00 ● 安全対策推進委員会準備**
翌日行われる安全対策推進委員会の資料準備や会場設営を行います。
- 17:00 ● 業務終了**

※記載内容は取材当時のものです



地道に積み重ねて、安全・安心を守り抜く。

入社した理由は？

私がTKSを知ったきっかけは、電気の勉強をしていた職業訓練校で求人を見かけたからです。

東京都交通局と一体となって仕事をしている「東京都政策連携団体」ということから、安定した会社という印象を受けました。就職するなら長く働ける会社を選びたいと考えていたので、「安定」や「福利厚生の手厚さ」はとても魅力的だと思いました。また、訓練校の卒業生にTKSへ入社した方がいたので、先輩達の実体験に基づくリアルな声を聞いたことも良い判断材料になりました。

職業訓練校で取得した電気工事士の資格を活かせる仕事に就きたいと思い、入社を決めました。

現在の仕事内容

私が所属する安全推進課では、会社の至上命題である「安全・安心の確保」を実現するために様々な取組を行っています。各部署の安全に関する取組を報告して共有する「安全対策推進委員会」の運営(会場設営・資料作成など)、経営層と共に各部署の現場巡回を行い、安全に作業が行われているかなどを確認する「安全巡回」や、各部署の社員の皆さんと安全について日々心がけている取組を話し合う「安全職場懇談会」の事務局も担当しています。

他にも、過去に起きた重大事故などを風化させないための「安全講演会」や、現場作業中に体験したヒヤリ・ハットを発表する「ヒヤリ・ハット事例分析発表会」など安全に関する様々な取組を計画・実施して、現場で働く社員の皆さんを全力でサポートしています。

仕事のやりがい

各部署からヒヤリ・ハット事例を収集して、社内で共有することにより、安全勉強会などの題材として使用してもらい、社員の安全意識の向上を図っています。こうした取組が実を結び、令和3年度には、2年間無事故事業者として東京都交通局から表彰状を授与されました。

年間を通して有責事故ゼロを達成した時は、微力ながら社員の皆さんの安全意識向上に貢献することが出来たのだと実感し、やりがいを感じます。